

ハートパピル

2015年
10月
161号

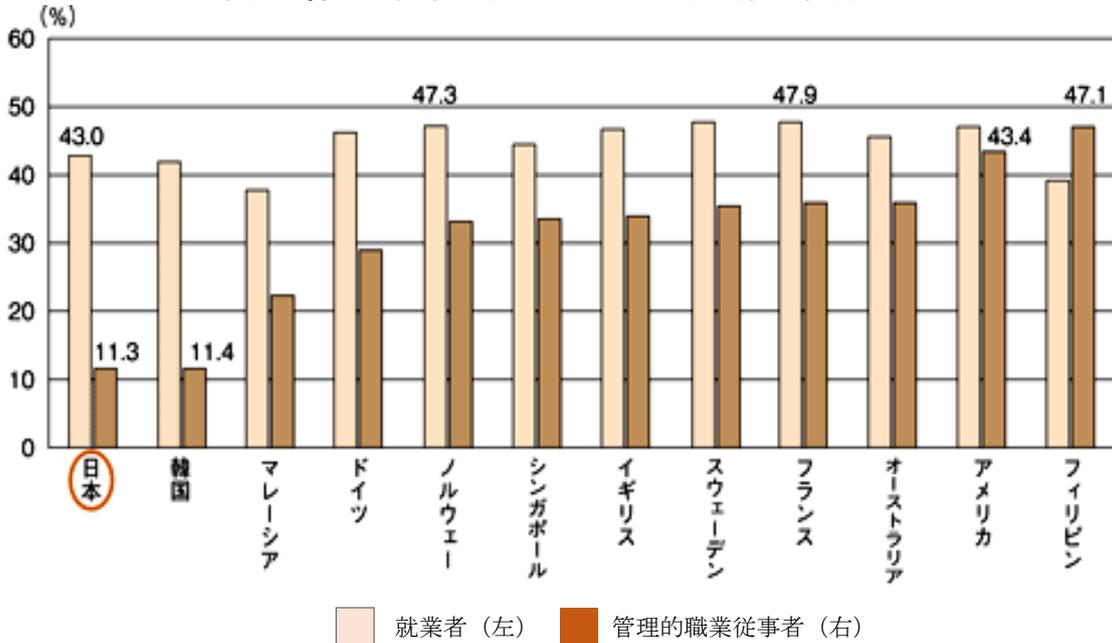


女性の職業生活における活躍の推進の必要性

我が国の15歳から64歳までの女性の就業率は、平成26年には63.6%（昭和50年48.8%）と増加する一方で、依然として根強い長時間労働を前提とした労働慣行等から、仕事と生活の両立ができずに就業継続やキャリアアップを諦める女性も多く、約6割の女性が第1子出産を機に離職しており、育児・介護等を理由に働いていないものの就業を希望している女性は約300万人に上ります。

また、役員や管理職等の指導的地位にある女性の割合（下記グラフ）は諸外国と比べて低い水準にとどまるなど、働く場面における女性の活躍は不十分と言わざるを得ないのが現状です。

就業者、管理的職業従事者に占める女性割合（国際比較）



(備考)

1. 総務省「労働力調査（基本集計）」（平成26年）、独立行政法人労働政策研究・研修機構「データブック国際労働比較2015」より作成。
2. 日本は平成26年、その他の国は2013（平成25）年のデータ。
3. 総務省「労働力調査」では、「管理的職業従事者」とは、就業者のうち、会社役員、企業の課長相当職以上、管理的公務員等をいう。また、「管理的職業従事者」の定番は国によって異なる。

内閣府「共同参画」H27年9月号より抜粋

正社員として働くことに
チャレンジしたい

現在働いていないが
就業を希望している

責任ある立場で働きたいけれど
家庭生活との両立が困難であるがゆえに
昇進をあきらめている

こんな女性たちを応援します！

8月に成立した女性活躍推進法では、働く場面で活躍したいという希望を持つすべての女性が、その個性と能力を十分に発揮できる社会を実現するために、極めて大事なエンジンとして機能することが期待されています。



ワークもライフもサクッとこなす！

～自分スタイルの生き方発見～

託児付
無料

第1回

「ワークもライフも、あきらめない生き方」

11月7日(土)

19:00～20:30

申込〆切 11/2(月)

仕事と生活、二者択一でしか手に入らないと諦めていませんか？
普段のワークスタイルをちょっと見直すだけで、
人生全体がグッと楽しく、豊かになります。

第2回

「仕事も家事もサクッとラクラク！こなすヒント」

11月27日(金)

19:00～20:30

申込〆切 11/20(金)

ワークライフバランス実現のために、重要な鍵を握るのが
「時間管理」や「段取り」。サクッとこなすための、
ちょっとした工夫について考えます。

どちらか単発での受講も可能です

講師：吉岡 和佳子さん

(ワークライフバランスコンサルタント)

長崎新聞社、長崎大学病院でワークライフバランス
推進に従事。

平成27年に個人事務所「クラスペディア」代表と
して独立。

女性とこどもの笑顔サポートメンバー。

会場：大村市男女共同参画推進センター
(ハートパル)

定員：各回30人(応募多数の場合は抽選)

参加費：無料

託児：あり(1歳～未就学児、要予約)

対象：働いている人、これから就職・再就職を考えている人。

申込方法：電話またはメールで、下記までお申込ください。

(氏名、住所、連絡先、参加する回、託児の有無を明記)

※駐車場の数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



女性のための
相談室

無 料
秘密厳守

- ・電話相談
 - ・面接相談(できれば事前にお電話を。)
 - ・月曜～金曜 午前9時～午後5時
- ※ 電話番号は下記のとおり

《 連絡先・問合せ先 》 大村市男女共同参画推進センター「ハートパル」

〒856-0825

大村市西三城町8番地 総合福祉センター3階

TEL: 0957-54-8715 Fax: 0957-54-8700

Eメール: danjyo-s@city.omura.lg.jp

利用時間 9:00～22:00

問合せ時間 8:30～17:30

(年末年始は休館)